

第三回運営委員会だより

支えよう、つなげよう、緑野力
～できる時に、できる事を、できる範囲で～

日時：令和5年3月11日（土） 10時30分～11時30分

開催場所：緑野中学校 2F会議室

出席者：先生2名 役員7名 委員・サークル代表10名 次期役員候補 7名 合計26名

I. 挨拶

【PTA 会長 後藤さえ】 挨拶省略

【飯島 博之校長先生】 挨拶省略

【堀 孝浩副校長先生】 挨拶省略

▼各学年の先生方から、生徒たちの様子のコメントをいただきました▼

★1年主任 竹内 宇宣先生より★

4月に入学してから気が付けばもう1年間が経とうとしています。各クラス、2月に入ったところで生徒に日めくりカレンダーを作成してもらい、現在は過ぎ去る日々を大切にしながら年度のまとめを行っている最中です。

1学年の学年目標は、「やらないで悩むより やってから悩むことのできる生徒の育成」でした。失敗を恐れずとにかく前向きに挑戦して欲しいという思いから掲げましたが、1年間の学校生活を通して、多くの生徒が自分がこれまで経験したことがなかったことに挑戦し、少しずつですが心も体も確実に成長していると感じます。

後期には合唱コンクール、横浜への社会科見学という大きな行事がありました。それぞれの行事を通して、自身の役割を果たすことの大切さや周囲と協調し合いながら物事に取り組むことの大切さを改めて知ることができたと思います。また、日々の学校生活においても、他者との関わり合いの中で競い合うこともあります。授業や班、委員会活動や何気ない日常生活の中で、助け合い、支え合い、励まし合う場面もたくさん目にすることができました。年度当初は新しい友達ができるかどうか不安がっていた生徒も、この1年間で学級内に留まらず、学年全体で心を許せる友人を増やすことができた人も多く、自分自身のことで精いっぱいだった生徒も少しずつ言動にゆとりが見られるようになってきました。

見聞きすること全てが初めてだったこの1年間は、生徒たちにとっても怒涛の時間だったのではないかと思います。いよいよ4月からは2年生となり中学校生活で初めて先輩という立場になります。中学校の1年間の流れを掴めた生徒が増え、少し余裕をもった行動がとれるのが2年生です。また、部活動や委員会活動において、自分たちにも後輩ができる事を楽しみにしている生徒が多いので、きっとこちらもまた前向きに取り組んでくれるのではないかと期待しています。メリハリをつけながら、中だるみをしない、させない学年にしていきたいと思えます。

また、今年に入り進路学習の中で職業について考える時間や中学校卒業後の上級学校に関する調べ学習を始めています。まだまだ自分の受験は先の事と考えている生徒が多いのも事実ですが、2年生では職場体験も予定しており、少しずつ自身の進路に対する意識を高めさせていく予定です。今後、進路に関する資料も1年次よりは増えていくと思いますので、保護者の皆様にもご協力いただきながら、お子さまの進路に対する意識を育てていきたいと思えますので、今後ご協力の程宜しく願いいたします。

生徒にとった学年のまとめアンケートからは、学校が楽しい、充実していると回答している生徒が多数です。しかしながら学習面や人間関係に不安やストレスを感じている生徒もいます。また、なかなか学校に来られていない生徒もいます。新型コロナウイルス感染症が拡大した数年間で、様々な情報や刺激を受け、ストレスを感じやすく生きにくい時代でもあります。

メンタルのケアも含めて、学年としても生徒一人ひとりに応じた対応を考え、少しでも学校や友達との関係が途切れないようにサポートしていこうと動いているところです。

年度が切り替わる時期は期待と不安が入り混じる時期であるとともに、1年間気を張ってきた疲れが出やすい時期でもあります。ご家庭でもお子さまのご様子を見守っていただき、何か気になることがあれば早めに担任や学年にご連絡頂けるとありがたいです。また、各ご家庭でもこの1年間の頑張りをみとめてあげていただき、その上で2年次に向けた課題や改善点、また目標を設定できるような家族の時間をとって頂けると幸いです。最後になりますが、今年1年間様々な場面でご協力いただき、誠にありがとうございました。新年度からも何卒よろしくお願いいたします。

★2年主任 松村 洋先生より★

時が過ぎるのは早いもので、もう2年生という学年も最後を迎えました。毎日顔を合わせていると生徒たちの成長が実感できないことがあるのですが、時々1年生の頃の様子が話題になったり、写真などを見返してみるとやはり変わったなという印象を強くもちます。

2年生は体育祭や合唱コンクールの合間に、社会科見学(都内巡り)、職場体験、スキー移動教室などの行事があり、めまぐるしく忙しい1年間でした。そのような中でも生徒たちはひとつひとつの行事に前向きに一生懸命取り組んでくれて、私たちが望む成果をもたらしてくれました。大きな問題やトラブルがなかったということだけでなく、集団の一員としての責任を生徒たちがしっかりと果たしてくれ、また行事ごとに生徒間の人間関係が深まっていったと感じています。日々の学校生活の中でもその成果が生かされ、落ち着いた生活を送れています。(「こら！」と叱る場面はもちろんありますが…)

学習面をみると、全体としては課題意識をもって昨年よりも意欲的に取り組む生徒が増えましたが、基本的な取り組み(学習内容をノートに書き取る、提出物を期限内に提出する、定期テストに向けて勉強をするなど)ができていない生徒がまだいることが気になります。年明けから進路学習という名で、高校の種類や特色、入試制度や個々の学力の確認などをしながら来年度の受験に向けての心構えを指導していますが、多くの生徒の意識が変わったなという印象はあります。

後期からは2年生が3年生に代わり、生徒会活動・委員会活動・部活動などにおいて学校の中心的な役割を担う立場になりました。最初の数か月間はどちらかというと過去の取り組みを踏襲するという感じでしたが、ここに来て自分たちなりの考えや希望を体現していこうとする姿勢がみられるようになりました。来年はいよいよ最上級生の3年生。自分たちがもっている力を最大限に発揮し、ひとりひとりが悔いのない1年間にできるように期待していますし、私たちもそのために必要なサポートを全力でしていきます。来年度もよろしくお願いいたします。

★3年主任 澤田 江利子先生より★

3月9日(木)時点で、卒業式までのカウントダウンカレンダーは「あと5日」となりました。600日以上あった中学校生活もまもなく終わろうとしています。

進路も無事、全員決まりました。おめでとうございます。中には第一志望でない学校に進学する生徒もいますが、きっとその学校に行くべき「縁」がある、その学校で得られる何かがあるのだと私は思います。進学先は、卒業式の学事報告で詳しくお知らせする予定ですが、都立65名と私立(サポート校を含む)60名でほぼ半数ずつとなりました。ちなみに都立推薦での進学は17名、私立単願推薦での進学は35名、2/21の都立一次入試は64名の生徒が受験し、48名が合格しました。どこへ進学するにしろ、これから先はどんな高校生活を送るかが重要になってきます。新しい道を切り拓き、豊かな人生を送ってほしいと願っています。

校庭での入学式から本当にあつという間の日々でした。コロナ禍ですべての行事ができたわけではありませんが、できることを一つひとつ楽しみながら、一生懸命取り組んでこられたと思います。「嵐を呼ぶ人」がいるのか、鎌倉社会科見学は豪雨、修学旅行は猛暑、そして私立入試の日はなんと雪!でしたが、それも今となっては良い思い出です。そしてこの3月はお楽しみの行事が盛りだくさん!3日には劇団四季の「バケモノの子」を鑑賞し(東京都教育委員会 子供を笑顔にするプロジェクトに当選)、10日には卒業遠足で八景島シーパラダイスへ、さらに14日には中野サンプラザ閉館イベントに中野区の中学三年生が全員招待され、元日本代表サッカー選手 榎野智章氏の講演を聞けることになりました。

学校では昨日球技大会が実施され、来週にはお別れ会も予定されています。また、卒業式に向けての練習も始まりました。式歌の曲数に制限はありますが、在校生(2年生のみ)の参加も許可され、たくさんの方に門出をお祝いしていただければ幸いです。3年生として立派な姿をお見せできるようもうひと頑張りしたいと思います。

保護者の皆様には、この三年間さまざまな場面でお力添えいただき、本当にありがとうございました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。13日(月)の保護者会では、思い出のスライドショーを行います。子どもたちの成長を共にふり返り、楽しいひとときを過ごせたらと思っています。残りわずかですが、最後まで

どうぞよろしくお願ひ致します。

2. 活動報告

活動報告詳細については別紙の通り。(※各役員・委員・サークルの活動報告は緑野中 PTA ホームページに掲載)

役員(会長)

主に中P連の活動について報告します。7月には校長会・中P連共催で合同進路相談会を行いました。9月には連合陸上大会の応援、11月には総合文化発表会のサポートと、体育・文化両面での支援に加え、8月に提出した改善要望書について、10-11月にかけて、教育委員会等とも懇談の場を持ちました。

役員(副会長)

後期も地区委員会の全体会や各委員会、防災訓練といった地域行事に参加しました。また、要望書作成時に生徒会から意見の上がったトイレカーテンについて、PTAとのコラボレーションとして打合せを行い、制作しました。

委員・サークルより

3年学代

「コロナが落ち着いたらみんなで集まりたいね」というくらい仲良くなれました。

2年学代

新しく知り合いができ楽しかったです。終わってしまうのが寂しいような感じです。

1年学代

みなさん協力的で楽しくできました。

広報委員

広報紙について、目標の年2回発行が達成できました。

文化委員会

1年間ありがとうございました。

推薦委員

今年度から推薦者アンケートを用紙から Web にしましたが、回答率が悪化しました。また、「提出しないと自薦とみなす」という文言は厳しいと思えるので次年度は推薦書提出手段と推薦依頼の表現の再検討が必要だと思いました。(他にも表現が厳しいとの声あり)

校外委員会

校外委員は、地区の行事や委員会毎に担当が分かれています。コロナ禍でイベントが中止になり、まったく出勤の無かった人がいた一方、沼袋地区委員担当の招集日数が多く、大変でした。地区委員担当の割り振りについて、もう少し人数を増やしてほしいと思います。

バレーボールサークル

3年ぶりの大会出場でした。

卓球サークル

3年ぶりの大会出場でした。3チーム参加しました。

いけばなサークル

今年度からの活動となりましたが、会長のご提案で1月の学校公開時に、作品を展示することができました。

3. 議案

議案 ①マメール廃止、SumaMachi 統合

【会長】マメールを SumaMachi に統合する件につきましては、第2回の運営委員会でも説明し、昨年9月よりテストもしました。また、①コスト削減になること、②学校側も PTA も一緒に登録を呼びかけられること、③マメールを開始した初めの目的である「どこからでも発信できること」が SumaMachi でも可能なことから、12月に運営委員会メンバーにもアンケートで賛成多数のお声もいただきました。今日は正式に再確認をさせていただきます。

⇒賛成多数により本件は可決いたしました。

議案 ②令和5年度より、教職員会員の会費減額および PTA 規約(細則)変更について

【会長】こちらも第二回運営委員会で提案させていただき、運営委員会メンバーへのアンケートでも、全員に賛成いただきました。

PTAは先生と保護者の会ですが、過去3年間の先生の受益分を試算したところ、保護者と同額では先生のご負担が大きすぎることから、教員会員の会費は2000円と改定させていただきたいと思いません。詳細は[資料](#)をご確認ください。

PTA規約 細則 第1条 (現行)本会の会費は一世帯あたり3,000円とする。

(改定後)本会の会費は一世帯あたり3,000円、教員一人あたり2,000円とする。

PTA規約細則の改廃にあたるため、PTA規約第27条により、運営委員会の承認後、総会への報告となります。

⇒賛成多数により、本件は承認されました。

議案 ③令和4年度決算見込み

【会計】令和4年度PTA会計の経過報告をいたします。

主に予算と大きく差があるところについて、説明させていただきます。

- 収入の部につきましては、花鉢プレゼントの助成金が約10万円あり、予算より10万円余り高く、約160万円となっています。
- 次に支出の部を説明します。運営費につきましては、消耗品費と渉外費で金額が確定していない項目があり、概算で入力していますので、数百円程度上下する可能性があること、ご了承ください。
- 運営費は予算40万に対し、14万円少ない26万円となっています。大きな原因としては6万円少ない通信費です。これはマメールの契約継続をしないことで3万6千円の支出が減ったこと、Web会議でポケットWi-Fiをレンタルする予定が、コロナ禍の状況も少し収まったため、レンタル回数が減ったこと等が挙げられます。また渉外費についても4万円近く少ない支出となっていますが、こちらは近隣小学校等との交流イベントはコロナ禍で実施されなかったためこの金額となりました。
- 活動費は予算より3万8千円少ない18万7千円となっています。これは、バレーと卓球サークルの中P連スポーツ大会で大会費が徴収されなかったこと、特別活動の支出がなかったことが挙げられます。
- 最後にその他の項目について説明します。予備費が約8万円、生徒活動支援金が4万5千円の支出が少なかったことから、予算よりも12万7千円少ない73万9千円となっています。
- 合計しますと、160万円の収入、119万円の支出により残金が41万円となっています。次年度への繰り越しは、期初に中P連の分担金およびPTA保険で約25万円、総会資料印刷数万円の支出予定があるため、30万円程度が適当かと思われます。
- そこで、11万円程度の支出について、先生方ともご相談の上、PTA室の机と椅子の買換えを検討しています。詳細は副会長からお願いします。

PTA室の机と椅子の買換えについての確認

【副会長】PTA室備品(机4台・椅子14脚)の劣化が激しく、机は表面の欠けや脚部の錆等があり、椅子はカバーが破損して中のウレタンがはみ出している状態です。これまで緑野中PTAでは机、椅子共に大事に使用していましたが、結婚式場の備品を譲り受けた経緯があり、使用当初からのダメージもあったと思われます。来年度コロナの分類が変わり、集まることへのハードルが下がる見込みです。委員会活動、サークル活動等でのPTA室の積極的な利用に向けて、備品の買換えを提案させていただきます。

廃品処分は学校の廃品回収時で、夏頃の予定です。廃品置き場の都合もあり、7月頃の購入を提案します。

内容および金額は別紙のとおりで、約11万円となり、会計からの説明にあったとおり現在残高が41万円ありますので、ちょうど30万円繰り越し出来るようになります。

実際の購入は今年の夏となりますが、今年度の予算として計上することについても、皆さんの承諾を得たいと思います。

決算については最終確認の後、PTA総会での承認とします。

PTA室の机と椅子の購入案について⇒賛成多数により本件は可決されました。

議案 ④令和5年度役員承認

【推薦委員長】推薦委員会にて令和5年度役員選出を行い、12名の方に役員・会計監査を承諾いただきました。また、これまで異議もありませんでしたので運営委員会での承認をお願いします。

(令和5年度役員・会計監査候補を紹介) ⇒賛成多数により本件は承認されました。

議案 ⑤サークル追加承認(父バレー)

【会長】サークル承認につき、提案をいただいておりますので、代読いたします。

『目的：バレーボールというスポーツを通じて、父親同士の意思疎通を図り、様々な情報を共有する事で、PTAとして力を合わせ生徒達が学校生活を円滑に過ごせるよう応援したい。父親同士がコミュニケーションを取ることで、中学生の子どもを育てる悩みや不安を軽減できる機会にしたい。』とのことです。発足メンバーは12名、代表者も決めていただいております、練習日はママバレーボールと同じ日に実施とのことです。緑野中PTAは、中野区立中学の中でもサークル数が多く、保護者の交流が盛んです。お父さんのバレーも是非盛り上げていただき、保護者が協力して子ども達の学校生活を応援できればと思います。皆さんの承認をお願いします。

⇒賛成多数により、本件は承認されました。

4. その他

①お祝い贈呈

PTA規約 細則第3条の慶弔規定により、ご結婚された清水先生と、お子様をご誕生された山城先生にPTAからお祝いを贈呈しました。

②次年度への引継ぎ

【副会長】今年度の活動の記録ノート・データについては3月24日(金)までに担当役員に引継ぎをお願いします。

③3月活動報告について

【書記】委員・サークルの3月の活動報告については、3月11日(土)から3月分を入力可能にいたします。3月24日(金)までに3月分の入力を完了してください。

②今後の行事予定

3月17日(金) 卒業式

3月24日(金) 修了式

以上